



教育目標 真剣に学び 自然や人を愛し たくましく生きる生徒

昨年、12月に実施した「本校教育活動についての保護者アンケート」の集計結果についての報告をさせていただきます。

- 1 実施方法 WEBによる回答
- 2 実施時期 令和6年12月2日（月）～12月13日（金）
- 3 調査人数 全保護者 228人（回答率64.5%）Web回答
- 4 調査の概要および結果

49の質問から、下にあるように、①から⑤の選択肢から選んでいただきました。

①そう思う ②ややそう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない ⑤わからない

調査結果では「①そう思う」「②ややそう思う」（以下、肯定的な評価）は21の質問項目で80%を越えており（昨年度は23項目）、そのうちの8の質問項目で90%を越える数値となりました（昨年度は6項目）。

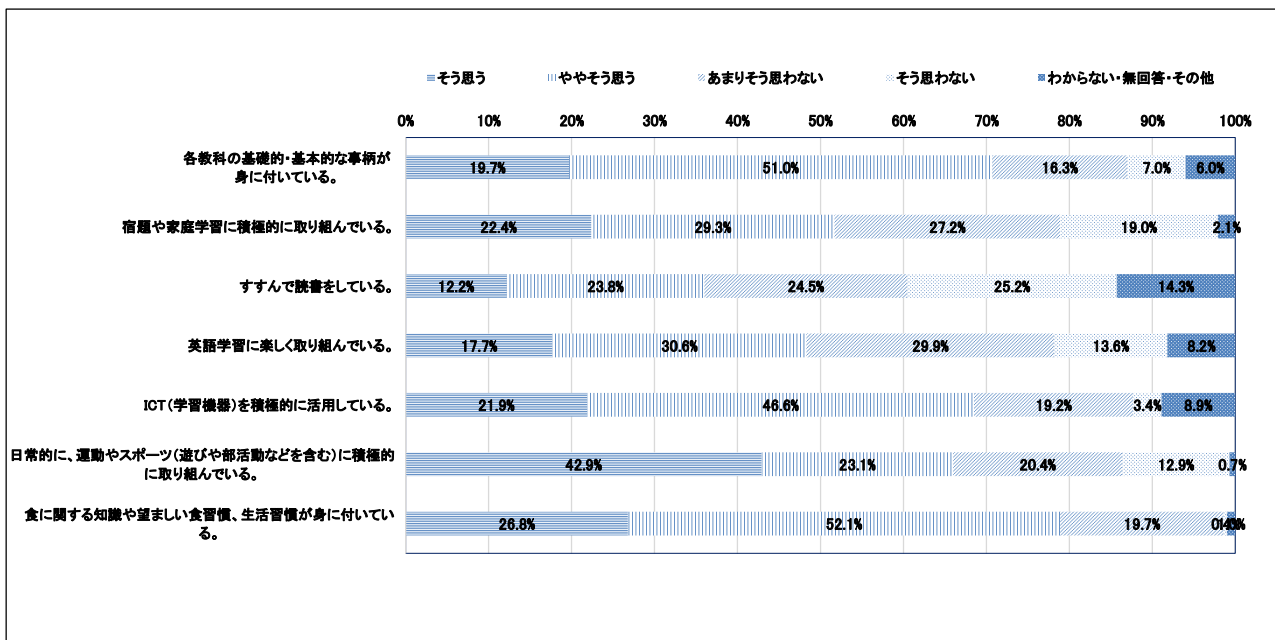
昨年度を振り返ると、5月8日から「新型コロナウイルス」が5類となり、教育活動、特に生徒が大きく成長する行事は恐る恐るの取り組みでしたが、今年度は4月から、以前の真光寺中学校の取り組みに、「コロナ禍」で工夫したアイデアを取り入れて、多くのことに挑戦することができました。これもひとえに、地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力があったからです。感謝申し上げます。真行寺中の三行大行事『「体育祭」「国際交流の日」「合唱祭」生徒の成長にとって充実したものになっている』『「校外学習」「移動教室」「修学旅行」は生徒にとって充実したものになっている』の肯定的な評価はどちらも95%を超える評価をいただきました。生徒が真光寺中学校の伝統を重んじ、次の世代に繋ぐことの大切さを理解し、実践していることに感動しています。

また、「本物に触れることで何かを感じてほしい」という学校経営方針から、1学期、「自転車シュミレーター体験」（1年生）「体作り教室」（3年生）「高校の先生の話聞く会」（3年生）「浴衣を着てみよう」（2年生）2学期、「防災安全教室」（全学年）「マナー教室」（2年生）「税の教室」（3年生）「未来教室」（2年生）「真中命の日講演会」（全学年）「茶道体験教室」（1年生）「がん教育」（全学年）「芸術鑑賞教室」（全学年）「男女平等について考える講演会」（全学年）「放射線学習」（2年生）今年になってからは、「TOKYO GLOBAL GATEWAY」（1年生）「イングリッシュフェスタ」（2年生）「クレジットカード講座」「笑顔と学びの体験活動プロジェクト（歌舞伎教室）」（全学年）「進路を考える」（2年生）「夢を拓く」（1・2年生）と多くの講師に方にご来校いただき、ご講演をしていただきました。生徒一人一人の琴線に何か1つでも触れてくれ、これからの未来に役立ててくれればと願っております。

一方、肯定的な評価が50%に届かなかった質問項目が1項目ありました（昨年度2項目）。この評価を真摯に受け止め、状況を整理して改善に努めてまいります。

【1】町田市共通項目

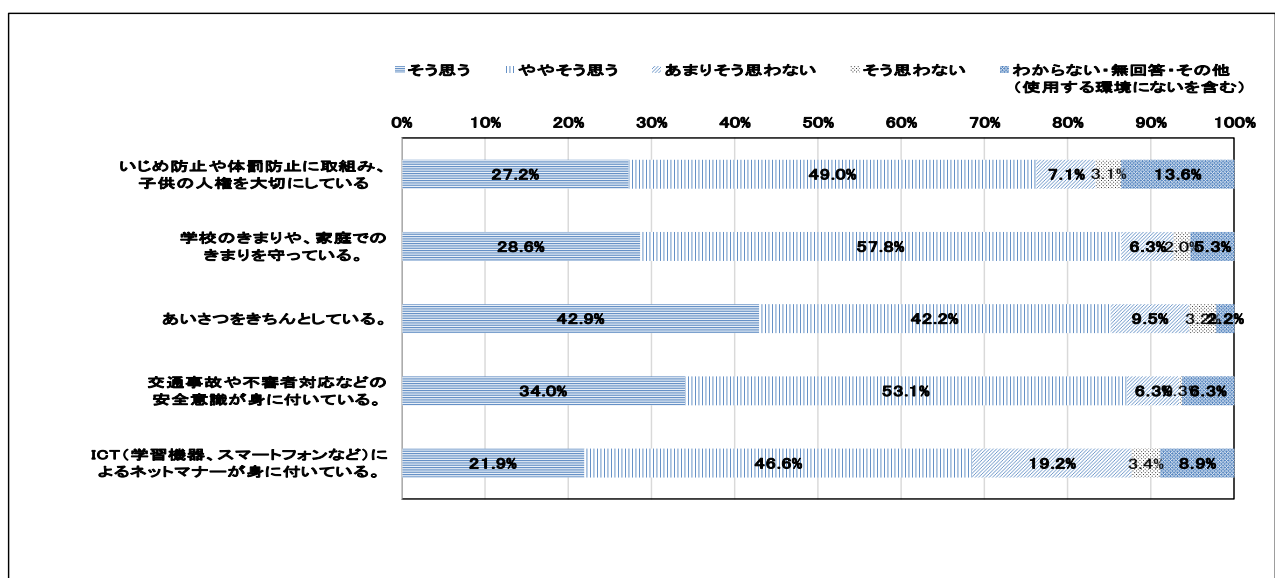
I-1 学力及び体力向上関係



「すすんで読書をしている」の肯定的な評価が36%と、昨年度は45.9%の結果より10%も低くなってしまいました。全国学力調査「意識調査」では、20%のご家庭に「家に本が200冊以上ある」とのことです。ビブリオバトルを全学年で実施する。図書委員会では図書便りやリサイクル本キャンペーンと、工夫をしていますが、生徒たちに聞くと「読む時間がない」「PCがあるから」とのことでした。国語科と連携し、夏休みの「課題図書」を実施したり、「ビブリオバトル」等の取り組みから学校チャンプを決めるような学校行事にするなど、家庭で本を読む習慣時間を必然的に作り、本を読むことが楽しいと思えるように指導を続けてまいります。

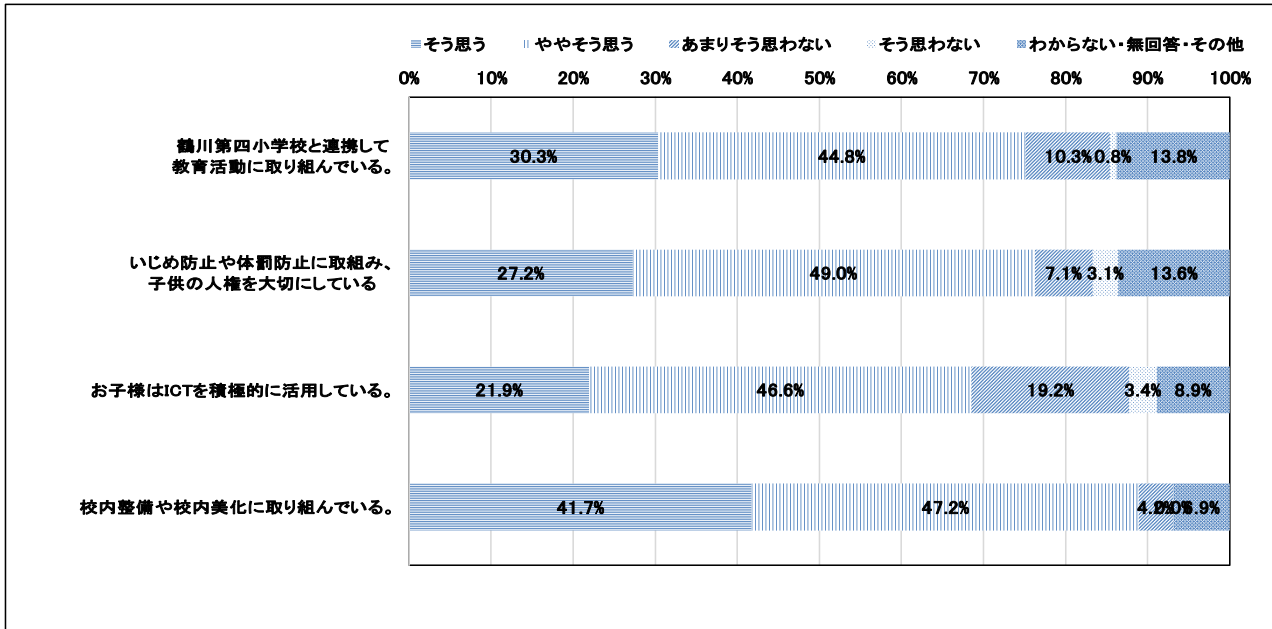
「望ましい食習慣や生活習慣が身に付いている」の肯定評価は78.9%でした。3学期から「全員給食」が始まりました。毎日「給食もぐもぐ」が発行され、「いただきます」をする前に今日の献立からのエピソードを知ることによって「食」に関心をもって成長できる力を身に付けていけるようにしてまいります。

I-2 学力及び家庭生活全般



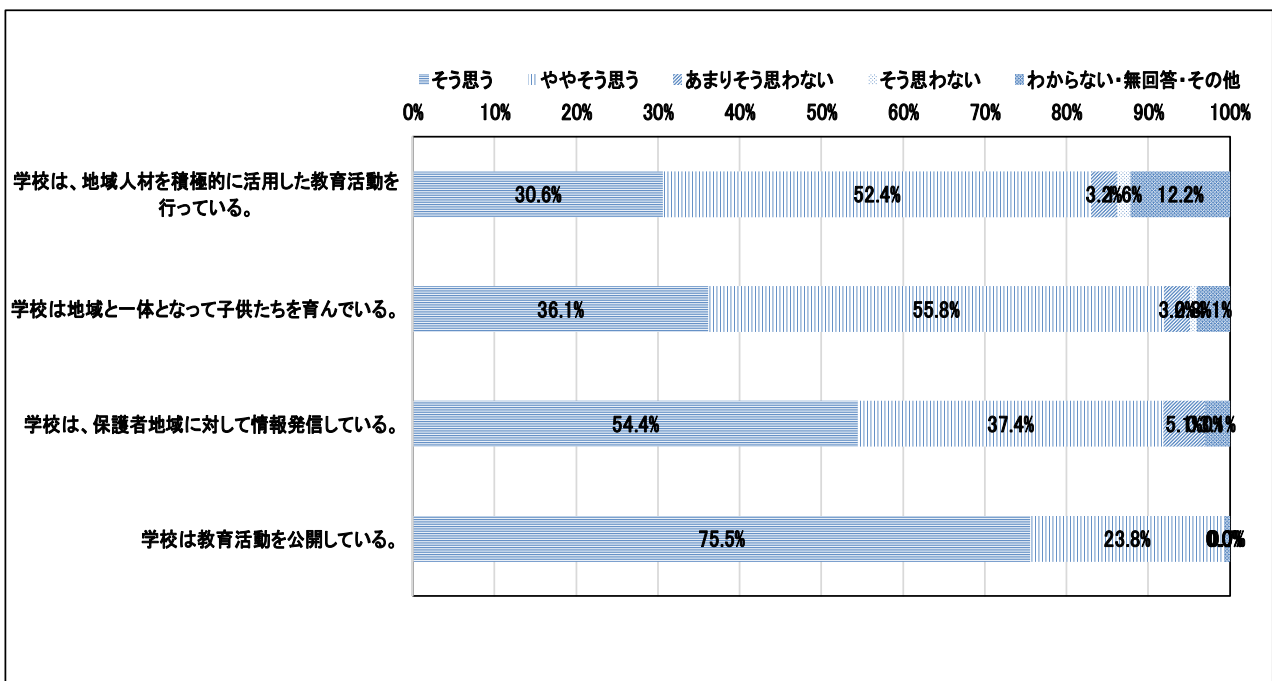
「いじめ防止の取り組み」と生活全般のルールは肯定評価が80%を超えています。心配なのは「ネットマナー」の肯定評価は昨年度よりもさらに低くなり74.1%と一昨年度と比較すると8ポイント低い数値になっています。スマートフォンの使い方も全国的に大きな問題になっています。セーフティ教室を開催したり、技術・家庭科（技術分野）の情報の内容で指導もしております。ご家庭と協力して、安心して便利なツールとして活用できるようにしていきたいと考えております。

II 保護者の方が感じている学校の現状



上記の「ネットマナー」との関連で「積極的にICTを活用している」は68.5%と低い数値です。SNSやYouTube、ゲームは多くの時間を使っているが、学習での活用は低いとの結果だと思えます。授業では活発に活用しておりますが、家庭での使用方法、特にデジタル教科書（数学、英語）、キュビナでの復習（5教科）などでの活用方法を工夫してまいります。

III 地域との連携について

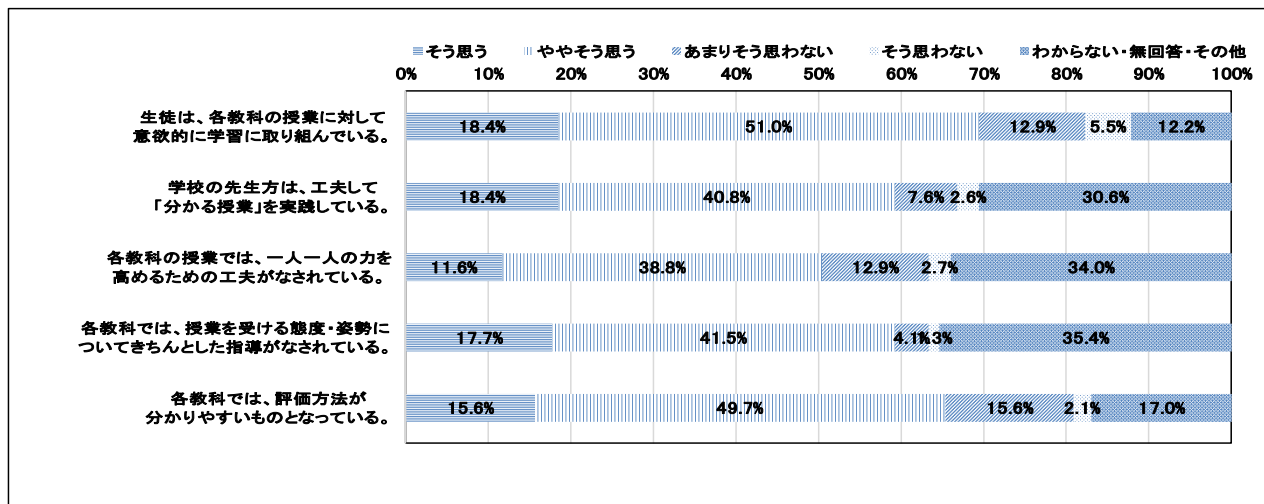


「学校は教育活動を発信している」の項目では、肯定評価90%以上といううれしい数値をいただきました。これに甘んじることなく、生徒たちの学校での様子を毎日発信してまいります。

「地域の人材活用」については、ボランティアコーディネータを中心に、放課後補充教室「サプリメント」（通称サプリ）を週2回実施しております。また、1学期は家庭科の時間に「着物の着付け教室」、そして、「おやじの会」のメンバーのかたも、部活動の練習に参加して下さったりと、多くの場面で、協力をしてくださっています。協力してくださっていることを発信する工夫をしてまいります。

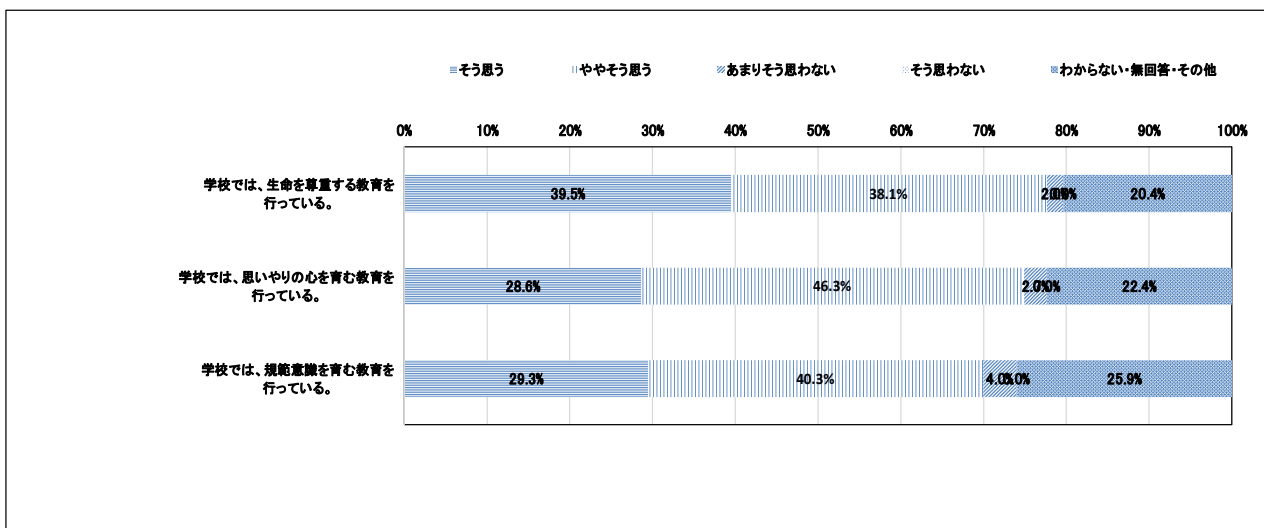
【2】学校独自の評価項目から

1 学習活動で



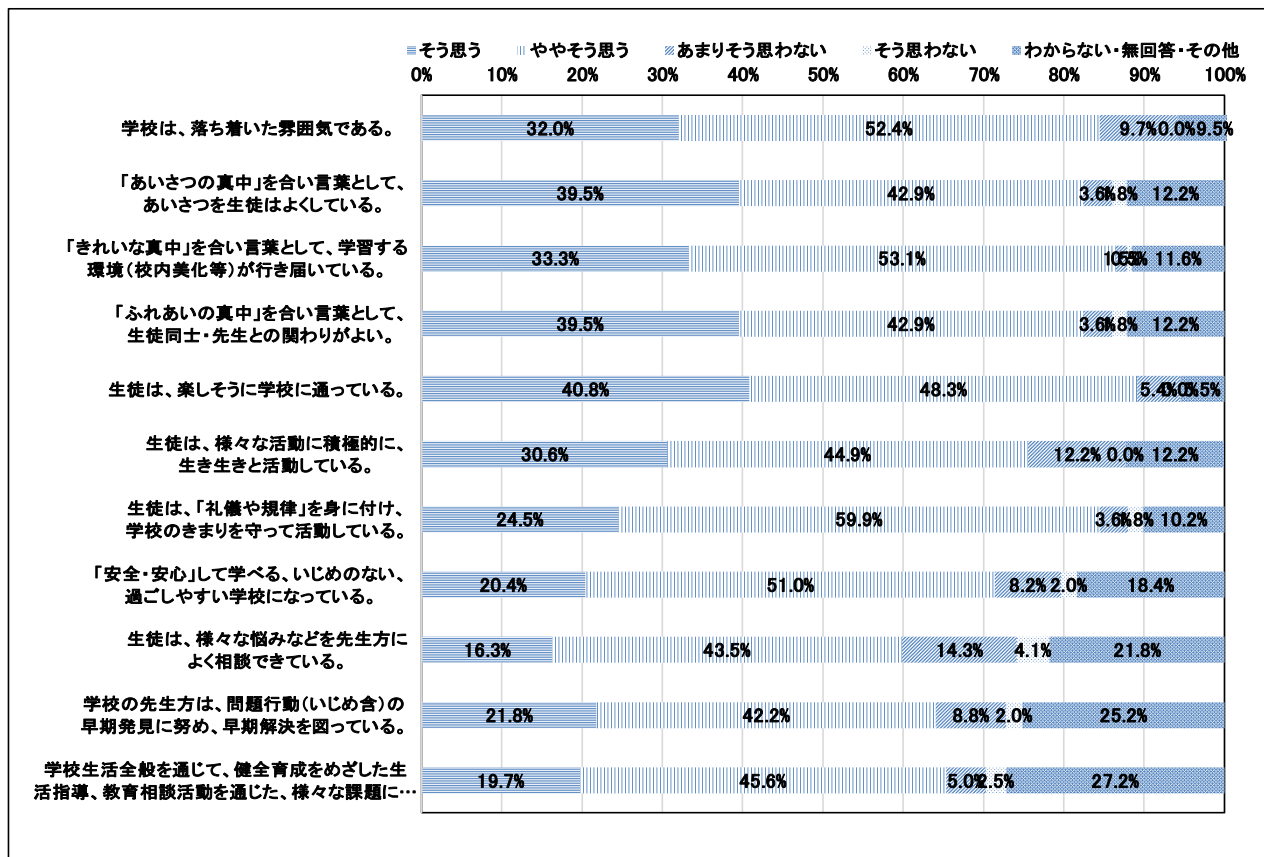
どの質問項目も全体の評価に比べて低い評価です。しかし、「工夫して『分かる授業』を実践している」の肯定評価は、昨年度やっと50%になったのですが、今年度はさらに高い数値59.2%と約9%も高くなりました。さらに研修を積み、「わかった。できた。」を実感できる授業を行ってまいります。また、「一人一人の力を高める工夫」の肯定的な評価もやっと50.4%となりました。昨年度は41.7%でしたので、生徒たちに還元できる授業になりつつあると思います。「わかった。できた。もっと調べたい。」と思える授業をすることが教師の使命です。研修に参加する、研究授業を全教員が実施する等の機会を作り、指導力向上に務めてまいります。

2 道徳授業を核として



今年度は『多様性』をテーマに教育活動を行ってきました。「男女の平等を考える」講演会を弁護士先生に、「ジェンダー」を考える講演会も実施しました。誰もが安心して生活できる環境を（学校だけでなく、社会全体が）作ってまいります。

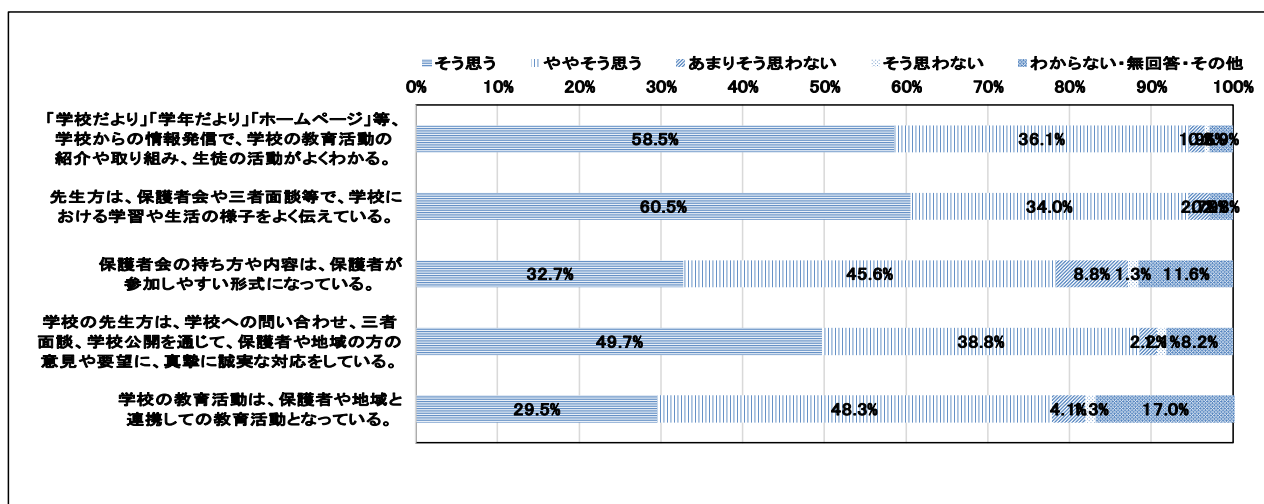
3 学習の雰囲気・生徒の様子全般



ほとんどの項目で肯定評価が高く安心しました。その中でも「生徒は楽しそうに学校に通っている」の肯定評価が89.1%とあり、うれしく思います。しかし、このグラフの下の4項目は「わからない」と回答した保護者の方が2割～3割いらっしゃいました。

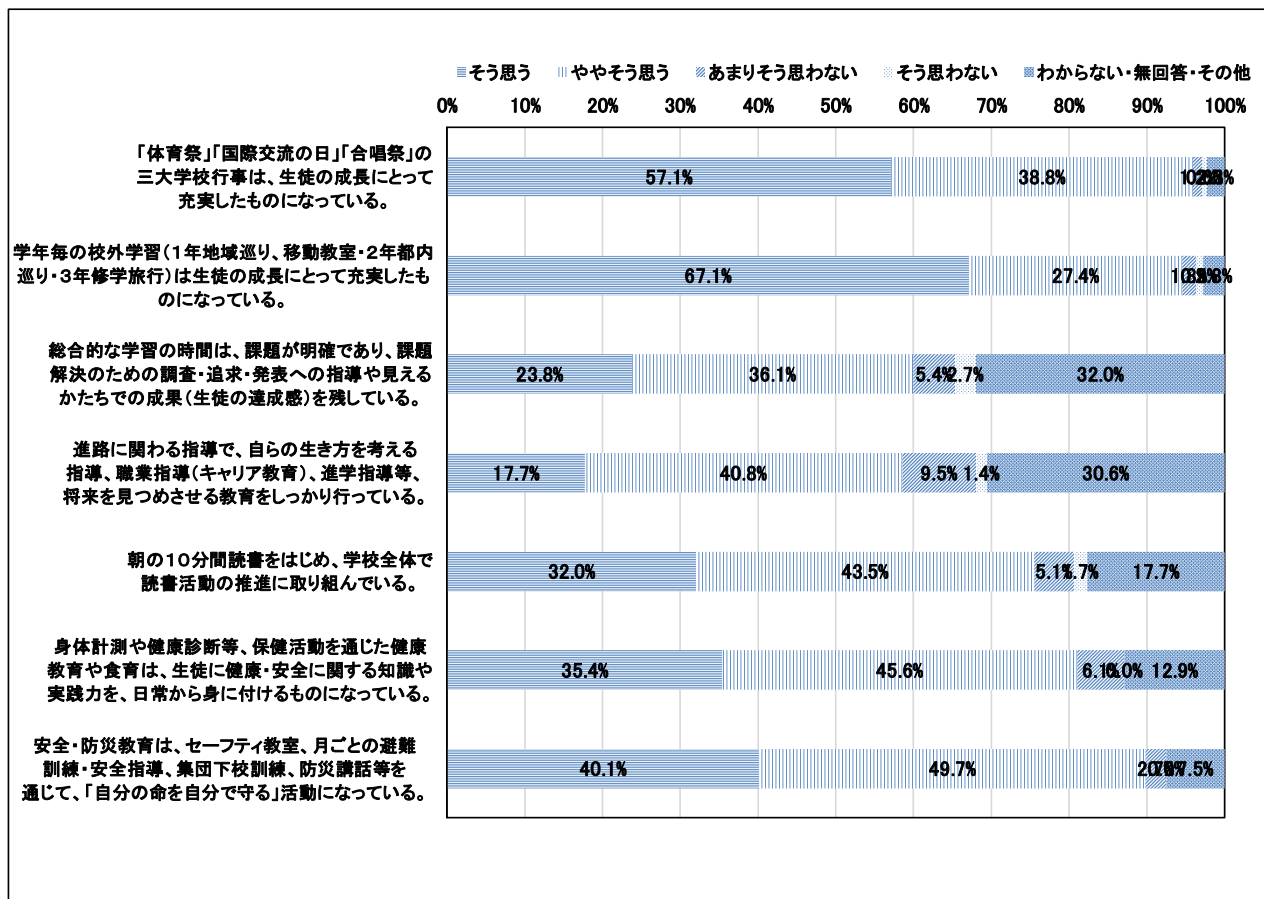
教育活動をご家庭でもよりわかりやすくするための工夫をしております。

4 保護者に地域に対して



どの質問項目も肯定的な評価が80%を超えています。学校便りは月1回、学年便り、ホームページの充実を図り、学校を公開する努力を続け、「地域の学校」として、地域の皆さまにご協力をいただける学校にしていきたいと思います。

5 特別活動&総合的な学習等で



どの質問項目も概ね肯定的な評価の数値が高く、学校経営方針の1つ「一人一役で活躍」の中にある、行事をとおして、自尊感情を高めることができ、将来に向かって生き生きと学校生活が送れている結果であると確信しています。この内容の質問項目（総合的な時間について、キャリア教育、健康診断）は「わからない」の回答の数値が高く、何らかの大切が必要と実感しております。「新型コロナ」との戦いがあった3年間を乗り越え、今年度が「コロナ前」と同じ、それ以上に生徒の経験や体験が行える取り組みに挑戦してきました。45年間の真光寺中学校の伝統をさらに充実したものになるように励んでまいります。

6 【自由記述ご意見から】（紙面の都合で記述内容を要約させていただきました）。

- ・試験範囲（特に技術）や内容が、授業に合ったものになっているのか明確になっておらず、分かりづらい。

- ・テスト範囲なのにまだ習っておらず教科書を読んで自分で勉強してくださいとかあるのできちんと進んでい るのか不安です。

→ ご心配をかけて申し訳ありません。試験範囲は学年ごとに表にして2週間前に生徒に渡しております。表を作り時には、「試験までにここまで進む」と授業計画上で範囲を決めているため、試験範囲が終わらずに試験になってしまったとのこと。計画どおりに進まなかった場合は、試験範囲が短くなったことを生徒に伝え、試験問題も変更することを徹底してまいります。

また、「自分で勉強してください」ということは絶対にあってはならないことです。今後このようなことが内容に徹底します。

欠席連絡が8時～8時15分の間は電話連絡となっておりますが、勤務中の為、その時間の連絡が難しい。なかなか繋がらない日もある。勤務中の為、伝言で欠席連絡をお願いしたいのに担任に代わられる事もある。勤務中のスマホの使用も厳しい職場もあるので、「tetoru」を使用出来るようにしてほしい。

→ ご迷惑をおかけしております。これまでの情報や経験から、中学生になると「tetoru」での欠席連絡を「なりすまし」（保護者のふりをして入力する）が多く報告されています。（放課後に明日の予定などを保護者の方に連絡すると休んでいたのを知らなかったなど）お子様の安全を確保するためにも電話での連絡を考えております。連絡は、8時～8時15分となっておりますが、教員は7時30分には出勤しておりますし、出席確認をする8時25分までに連絡をいただければと思います。また、通勤の時間と重なってしまう場合等は事前に担任と相談していただければご家庭にあった方法を決めさせていただきます。時間がなく担任と代われない場合は、その旨をお伝えください。

PTA加入・非加入の仕組みわからない。非加入の人より加入してくれる人に重点を置くべきだと思う。私には非加入に気を使いすぎて、加入者を置いてけぼりに感じる。

→ 貴重なご意見、ありがとうございました。今年度の途中に教育委員会からの通達でPTA役員の皆様も困惑しているのが現状です。来年度1年間試行期間として実施して、分析し、「真中PTA」の形を築いていければと考えております。ぜひ、ご意見をお寄せください。

先生方(校長先生も含め)がすごく言葉使いが悪いと自分の子を含め何人も聞きます。小学校では、名前に「さん、君を付けて呼びましょう」と教えられてきたのに中学の先生が呼び捨てなのは直してもらいたい。普段の会話もとても乱暴だと聞いています。

→ 不愉快な思いをさせてしまい申し訳ありません。「君、さん」は中学校の風土と言ってしまうことはよくないことです。今後、気をつけてまいります。また、毎日の生徒との会話も正しい言葉使いで話すように指導をしてまいります。

学校行事に関する連絡をもっと早くいただきたいです。日程はもちろん、内容や持ち物などの詳細の連絡がいつも遅くて困っています。

→ 申し訳ございません。早め早めに案内を配布するようにいたします。また、年間行事予定表をご確認いただき、案内が来ない場合はお手数をおかけしますが、学校に問い合わせをいただければ助かります。よろしく願いいたします。

上の兄弟の時から比べると、少し先生方の生徒に対する関わりが、薄くなっているように感じます。

→ 貴重なご意見ありがとうございます。生徒に寄り添った対応を心がけるよう、徹底してまいります。

イジメ問題はきちんと対処してもらいたい。

→ ご心配をおかけしております。丁寧に対応をしてまいります。お子様に心配なことがありましたら、些細なことでも学校にお知らせください。

子供はなかなか学校へ通えておりませんが、担任の先生からの授業の連絡をクロムでほぼ毎日お送りいただいたり、養護の先生に個別にお話を聞いていただいたり、サポートルーム、学年の先生方に支えていただいております。大変感謝しております。

真中に楽しく通っています。いつもありがとうございます。

不満はひとつもありません。素晴らしい学校だと思います。

校長先生は、変わらずに、行事や部活の応援もしてくれていて、ホームページの写真からも子供が楽しくしている様子が分かります。あまり、話さなくなる時期なので、いつも楽しみにしています。ありがとうございます。

〔貴重なご意見をありがとうございました。来年度に向けて、できることから改善をしております。お気づきのことがありましたら、何なりとご連絡いただきますようによろしく願いいたします。〕

7 むすびにかえて

お忙しい中、時間を作っていただき学校評価に関わるアンケートにお答えいただき感謝申し上げます。

4年前からWebでのアンケート回答を実施しております。Webアンケートしてから回答率が40%前後でしたが、昨年度は39.6%と大幅に減ってしまいました。調査をしたところ、アンケートをすることのお手紙が多くのご家庭で届いていないということがわかりました。今年度は、アンケートのお知らせのお手紙と併せて、「tetoru」での発信。また、三者面談期間中には、控え室にアンケートのQRコードを貼らせていただき、多くのご家庭からのお答えをいただければと昨年の反省を生かした取り組みをいたしました。おかげさまで今年度は64.5%もの回答をいただきました。ありがとうございました。

ここでは取り上げることはできませんでしたが、指導への感謝や労いのお言葉をいただくとともに、肯定的ではない評価をいただいた質問項目に対する具体的なご指摘もいただきました。すぐにも改善できる点や見直しを図る必要がある点については、各担当分掌に検討や改善の指示を出し、来年度に向けて具体策を検討してまいります。ありがとうございました。

本校の教育教育活動はご家庭や地域との連携なくしてよい指導を継続することはできません。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

頑張る真中生

体育優良生徒	木原 知輝 君	栗田 夏帆 さん
優良卒業生	栗田 夏帆 さん	山崎 彩葉 さん
東京都教育委員会児童・生徒等表彰	中村 駿太 君（1年）	
「弁当の日おいしい記憶のエピソード」	共同通信社賞	市村 光希 君（2年）



新聞スクラップコンクール

優秀賞 遠藤 里菜 さん（2年）
佳作 岩淵 優暖 さん（2年） 松本 凜桜 さん（2年） 八倉 慶伍 君（2年）

第49回新春親子マラソン大会

2Km中学生以上一般男子の部

2位 一藤 拓実君（2年）記録7'30" 3位 市川 聖 君（1年）記録7'32"
4位 長野 瀧音君（2年）記録8'20" 8位 大滝 英照君（3年）記録9'54"

4Km中学生以上一般男子の部

8位 石井 颯汰 君（2年）記録14'53"